Panasonic

カラーレーザープリンター
取扱説明書
（操作説明）

品番 KX-CL500

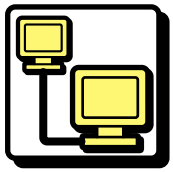
取扱説明書（操作説明）は、次の 3 つの PDF ファイルで構成されています。
(1) Print.pdf (2) Mainte.pdf (3) Network.pdf
以下の名前やアイコンをクリックするとこれらのファイルが開きます。
プリンターの特長を、このファイルの 4 ～ 6 ページに記載しています。

設定と印刷（Print.pdf）

このセクションでは、用紙、プリンターパネル、プリンタードライバーについての情報を記載しています。

メンテナンス・仕様（Mainte.pdf）

このセクションでは、プリンターの清掃、消耗品の交換、紙づまりの除去、トラブルシューティング、エラーメッセージ、再包装、プリンターの仕様、使用できる用紙とインターフェースについての情報を記載しています。



ネットワーク（Network.pdf）

このセクションでは、ネットワーク環境でプリンターを使用するための設定方法についての情報を記載しています。

セットアップガイド（Setup.pdf）

取扱説明書（セットアップガイド）をお読みになる場合は、「セットアップガイド」をクリックしてください。

ご使用の前にこの取扱説明書（操作説明）をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと取扱説明書（操作説明）が入っているプリンター CD-ROM を大切に保管し、必要なときに PDF ファイルを開いてお読みください。CD-ROM を長時間直射日光の当たるところや暖房機などの近くに放置しないでください。また、CD-ROM の表面に傷を付けないでください。

当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。

AGFA | Monotype
Font & Imaging Professionals

Scalable type outlines are licensed from Agfa Monotype Corporation. CG, Intellifont, MicroType and Universal Font Scaling Technology (UFST) are trademarks of Agfa Monotype Corporation and may be registered in some jurisdictions.

グリーン購入法
適合商品

国および独立行政法人などに、環境負荷の少ない物品の調達義務が課せられたグリーン購入法。省エネ基準、再生紙対応などの「判断基準」が定められ、適合した商品が公開されています。

・Microsoft, Windows, Windows NT と Windows Server は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
・日本語ワードプロセッサ Microsoft Word は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
・Adobe, Acrobat は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
・Netscape と Netscape Navigator は米国 Netscape Communications Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
・Intel, Pentium と Pentium II は米国およびその他の国における Intel Corporation の商標または登録商標です。
・ITC Avant Garde Gothic, ITC Zapf Chancery と ITC Zapf Dingbats は International Typeface Corporation の商標です。
・Hewlett-Packard, HP, JetDirect, PCL と Web JetAdmin は 米国ヒューレット・パッカード社およびその子会社の商標または登録商標です。
・Novell と NetWare は米国およびその他の国における Novell, Inc. の登録商標です。
・IPX と IPX/SPX は Novell, Inc. の商標です。
・Avery とすべてのその他の関連ブランドと商品名は Avery Dennison Corporation の商標です。
・3M と 3M ロゴは 3M の登録商標または商標です。
・PeerlessPage™ は Peerless Systems Corporation の商標です。
・PeerlessPrint® と Memory Reduction Technology® は Peerless Systems Corporation の登録商標です。
・Tornado と VxWorks は Wind River Systems, Inc. の登録商標です。
・その他、各社名および各商品名は各社の商標または登録商標です。

・本書の記載内容は予告なしに変更される場合があります。

Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。

Acrobat® Reader Copyright © 1987-2001 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved.
COPYRIGHT © 2002 Peerless Systems Corporation. All Rights Reserved.
COPYRIGHT © 2002 Adobe Systems Incorporated. All Rights Reserved.
Copyright © 2002 Wind River Systems, Inc. All right reserved.
This product contains an implementation of LZW licensed under U.S.Patent 4,558,302.

Copyright © 1998-2003 silex technology, Inc.
© Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. 2003
© Panasonic Communications Co., Ltd. 2003

このたびは、パナソニックカラーレーザープリンター KX-CL500 をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

特長

高速ファーストプリント / 高速印刷 / 省エネ

- ファーストプリントはフルカラーで 15.5 秒[*1] 、モノクロで 13.5 秒[*1] と高速化を実現
- タンデム印刷方式[*2] の採用により、フルカラーで 16 ページ / 分[*3]、モノクロなら 20 ページ / 分[*3] の高速印刷[*4]（A4 普通紙片面印刷時）
- 両面のフルカラー印刷[*5] も最大 16 ページ / 分の高速化を実現
- IH 定着技術の採用により、待機時に予熱の必要がなく、待機時の消費電力を 9 W[*6] に抑えた省エネ設計

[*1] 室温 20 °C 節電モードオフ時

[*2] 感光体ドラムを 4 回転させ 4 色を重ねる従来の方式から、4 本の感光体を直線的に配置し各色それぞれが独立して連続印刷を行う方式

[*3] A4 縦、普通紙同一原稿連続印刷時（解像度 600 x 600 dpi）

[*4] 印刷速度は 600dpi 連続印刷時

[*5] 自動両面印刷ユニットオプション装着時

[*6] 従来機 KX-P8415（2000 年度北米モデル）対比 64%ダウン

双方向パラレル / USB / ネットワークインターフェース

コンピューターとプリンター間をパラレル IEEE1284、USB 1.1 またはネットワークインターフェース (100Base-TX / 10Base-T) で接続します。

給紙容量

- 用紙トレイ：
  標準 530 枚、オプション給紙ユニット 530 枚 × 2 段
  (坪量[*7] 75 g/m^2)
- 手差しトレイ：
  コート紙、ＯＨＰ フィルム、ラベル紙、厚紙の印刷に使用します。

[*7] 坪量：用紙１ m^2 あたりの重さ

カラーマネージメント

自動カラーマッチングを行い、文章と図が混在した文書に最適なカラーで印刷します。また、カラーマネージメントを使って写真やグラフィックに最適な色調整をすることができます。カラー印刷の基本知識を習得するために、「カラー印刷のための概念」（7 ページ）をご参照ください。

自動両面印刷 （自動両面印刷ユニットオプション装着時）

用紙の両面に自動で印刷します。プリンターの機器内に簡単に取り付けられ、余分なスペースを必要としません。
（【設定と印刷】（116 ページ参照））

印刷機能の充実

・**A4 自動縮小印刷**（【設定と印刷】（81 ページ参照））
指定した出力用紙にちょうど収まるように文書のページデータを拡大・縮小して印刷を行います。（出力用紙に合わせて印刷）
A3 原稿を A4 用紙に印刷する場合などに便利な機能です。

・**ポスター印刷** （【設定と印刷】（84 ページ参照））
１ページのデータを拡大して、指定したページ数に分割して印刷します。
この機能で印刷してそれを貼り合わせることによって、大きなポスターなどを作成することができます。

・**製本印刷** （【設定と印刷】（79 ページ参照））
印刷された用紙を中央で 2 つ折りすると本のようになります。個人的な製本などを行う場合に便利な機能です。自動的に両面印刷を行うには、オプションの自動両面印刷ユニットが必要です。

・**１ページに複数ページを印刷** （【設定と印刷】（77 ページ参照））
1 ページに複数ページ（最大 16 ページ）を並べて縮小印刷することができます。試しに印刷する場合や、用紙を節約したい場合に便利な機能です。

・**ウォーターマーク印刷** （【設定と印刷】（86 ページ参照））
「重要書類」「サンプル」などの文字を任意で設定し、重ねて印刷することができます。

・**オーバーレイ印刷** （【設定と印刷】（89 ページ参照））
あらかじめ登録したイメージを文書の前面または背面に印刷することができます。社名やロゴ入りの文書を印刷する場合に便利な機能です。

・**変倍印刷** （【設定と印刷】（82 ページ参照））
文書を任意の倍率で拡大または縮小して印刷することができます。

・**部単位で印刷** （【設定と印刷】（99 ページ参照））
文書の最初のページから最終ページまでを、1 部ずつ指定した部数だけ繰り返し印刷します。

・**トナーセーブ** （【設定と印刷】（102 ページ参照））
印刷色の濃度を薄くして、印刷に使用するトナーの消費量を節約します。

プリンター Web サーバー （プリンター内蔵 Web サーバー）

Web ブラウザーからプリンターの状態を確認することができます。
（【ネットワーク】（91 ページ参照））

Network Setup Tool （ネットワークセットアップツール）

ネットワーク管理者がネットワークに接続されたすべての KX-CL500 の確認・設定・変更をすることができます。
（【ネットワーク】（107 ページ参照））

カラー印刷のための概念

「カラー」の概念

■ 色相

「赤」や「青」のような一般的に感じるカラーの定性的な側面。

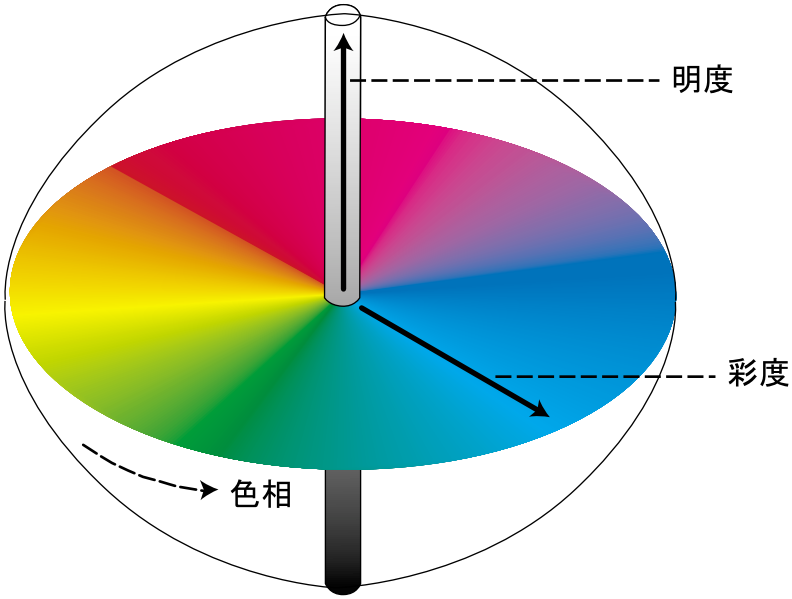
■ 彩度

色の鮮やかさ。

■ 明度

色の明るさ。高輝度は明るいイメージを、低輝度は暗いイメージを与えます。

次のイラストは、これらの３つの概念を視覚的に表現したものです。
周囲と半径に沿った動きは色相と彩度の変化を個々に示します。一方、高さは色の明度を表します。



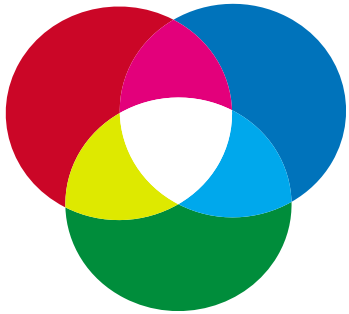
カラー生成の方法

いろいろなカラーを生成するためには、２つの方法があります。それらは、「加法混色」「減法混色」と呼ばれています。

■ 加法混色システム （コンピューターモニターで使用）

加法混色システムでは、一般的にカラーモニターで使用されている「赤（Red)」「緑（Green)」と「青（Blue)」（RGB）の光の量の組み合わせによっていろいろなカラーを生成します。

「赤（Red)」「緑（Green)」と「青（Blue)」の光を最大にすることによって「白（White)」を生成します。一方、すべてのカラーが存在しない場合は「黒（Black)」になります。

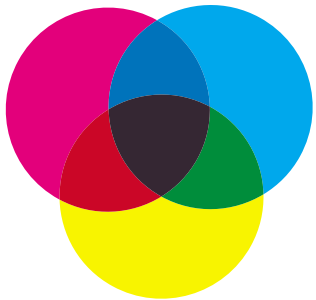


■ 減法混色システム （カラープリンターで使用）

減法混色システムでは、一般的にカラー印刷で使用されている用紙上のインク・トナー・塗料のような色の組み合わせによっていろいろなカラーを生成します。

原色（「シアン」（Cyan）、「マゼンタ」（Magenta）、「イエロー」（Yellow））の量を最大にすることによって、「黒（Black）」を生成します。一方、すべてのカラーが存在しない場合は「白（White）」になります。

実際には、より濃い黒を生成するために「黒」の色を追加して「シアン」（Cyan）、「マゼンタ」（Magenta）、「イエロー」（Yellow）と「黒（Black）」の４つのカラーを使用します。



■ カラー再現機器のカラー特性

カラーモニターはいろいろな範囲の色を生成するために加法混色システム（RGB）を使用し、一方、カラープリンターは減法混色システム（CMYK）を使用しています。
そのためカラーモニターのすべての色を正確に再現することはできませんが、カラーマッチングを行い可能な限り色合わせを行っています。